

リプロダクションセンターにおける心理カウンセリング

生殖医療では、心理的な困難さを抱えることもあるかと思います。

たとえば・・・

- ・なんとなく不安な気持ちがある
- ・自分を責めてしまっていてつらい、気分が落ち込む
- ・なんとなくもやもや（イライラ）する
- ・治療が怖い
- ・治療に疲れた
- ・治療を終えることに関して
- ・夫婦だけだとうまく話し合いが進まない など・・・

→このような時、心理士とのカウンセリングを受けることができます

心理士からのメッセージ：

心のなかに生じた戸惑いやつらさなどをお話できるような場を用意したいと考えています。

一人で抱えこまずにお気軽にご相談していただければと思います。

うまく言葉にできなくても大丈夫です！

おひとりでも、ご夫婦一緒でもご利用ください。

(心理カウンセリングを希望される患者さんは、担当医にご相談ください)